

# 適齢運転者教育記録

検印	社長	
適齢診断受診日	年 月 日	

実施年月日 平成 年 月 日  
時 間 自 時 分～至 時 分  
実施場所 【 】  
指導者 【 】  
営業所名 【 】  
氏 名 【 】

## 適齢運転者に対する特別指導

適齢運転者の適性診断の結果を踏まえ、個々の運転者の加齢に伴う身体機能の変化の程度に応じたトラックの安全な運転方法等について運転者が自ら考えるよう指導する。

### ※実施した特別指導の内容

### ※その他

※65才に達した運転者に対しては、**65才に達した日以後1年内**に1回、高齢運転者のための適性診断として国土交通大臣が認定したものを受け診させ、その後**3年以内ごとに**1回受け診させ、その都度適齢運転者に対する教育を実施すること。

# 適齢運転者教育記録

## (記載例)

検印	社長	管理者
	印	印
適齢診断受診日		〇〇年〇月〇日

実施年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日  
時 間 自 16 時 30 分～至 17 時 15 分  
実施場所 【広島市〇〇〇 1丁目〇番〇〇】  
指導者 【運行管理者 ○ ○ ○ ○】  
営業所名 【○○ 営業所】  
氏 名 【○○○○】

### 適齢運転者に対する特別指導

適齢運転者の適性診断の結果を踏まえ、個々の運転者の加齢に伴う身体機能の変化の程度に応じたトラックの安全な運転方法等について運転者が自ら考えるよう指導する。

#### ※実施した特別指導の内容

- 平成〇〇年〇月〇日受診した適齢診断受診結果を基に非指導者である〇〇〇〇さんと現在の体調や仕事上の問題点、希望事項などを聞きながら今後どの様な勤務を希望するか、また現在抱えている健康を含めた問題点等を話し合いより無理のない勤務を行えるよう互いに模索した。
- 健康については問題なく特に大きな持病も抱えていないとの認識を持ったことから、異常時は速やかに申し出て無理をしないよう要請した。
- 家庭的な問題については、機会あるごとに申し出て貰い不安の無い状態で業務に当たって貰うよう要請した。

#### ※その他

- 健康管理に十分配慮し、我が社の重要な戦力であることも十分理解して貰ったうえで可能な限り勤務して貰えるよう依頼した。

※65才に達した運転者に対しては、65才に達した日以後1年内に1回、高齢運転者のための適性診断として国土交通大臣が認定したものを受けさせ、その後3年内ごとに1回受診させ、その都度適齢運転者に対する教育を実施すること。